

特開平1-141095 (10)

要な高さを持たなくなる。

この厚地の覆膜に対抗するため、前記カードのための前記刷印装置内の接触面には、前記カードの背部の空部に集合し、且つ印字操作の際に前記平坦な高位部を支持するサポート要素を設けてもよい。しかし、好ましいのは、前記カードの背部に設けられる前記打ち込み溝または覆層プレートにおいて、前記平坦な高位部領域内に追加の陥没部を設け、当該陥没部は、穴、溝等の形態とし、この中へ、軟化されたカード材料が前記平坦な高位部の形成の際に流入できるようにすることである。

それから、これらの陥没部により形成されるノブ、支持レール、および他の外装部材の形態となっている構造は、前記カードの背部からの高位部状の上昇部を支持および／または増強する役目をする。第10図は、前記カードの正面上に高位部状の上昇部11を持つそのようなカード10を概略的に示し、上昇部11は、逆凸凹の構造を通過する支持レール12の形態となっている支持用外装部材12に

より、背部を支持されている。

これは、前記押し出し（打出し）データが前記カードの使用可能期間の面に、圧縮されるのを有効に防止する。

4. 図面の簡単な説明

第1図は従来既知の方法により押し出し文字を設けられた従来の身元確認カードの正面図、

第2図は第1図のカードの2-2線による断面図、

第3図は人格化を行なう以前の本発明による身元確認カードの正面図、

第4図は第3図の4-4線による断面図、

第5図は人格化を行なった後の本発明による身元確認カードの正面図、

第6図は第5図の6-6線による断面図、

第7図は本発明の他の実施例の正面図、

第8図は押し出し加工装置の部分断面図、

第9図および第10図は本発明のさらに他の実施例の要部断面図である。

10-カード

20-身元確認カード用半成品

21a, 21b - 平坦な高位部

22-コア層

23, 24 - カバー層（フィルム）

25, 26 - 印刷図形

27-高粘性樹脂用特部

28-押し出し文字

29-レーザー・ビーム

30-凹部

41-カード

42-凹部

43-レーザーによる押し出しデータ

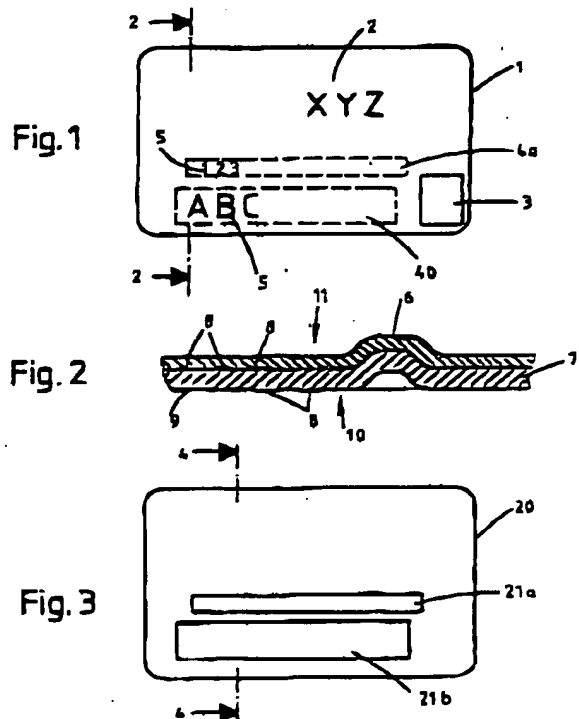
50-多層カード本体 51-フィルム

60-カード

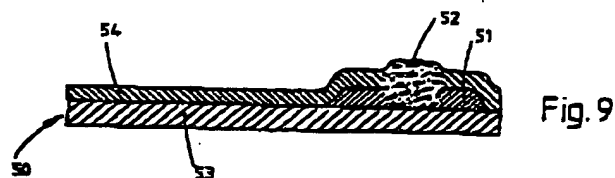
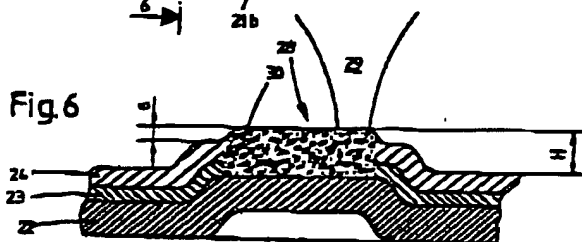
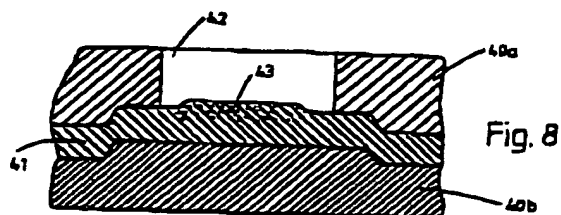
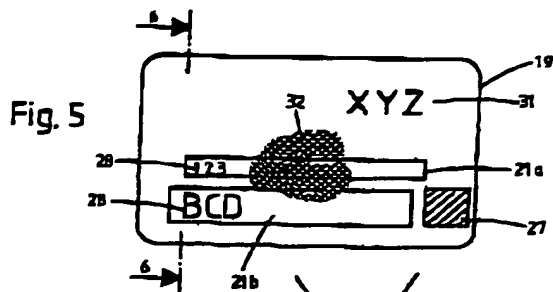
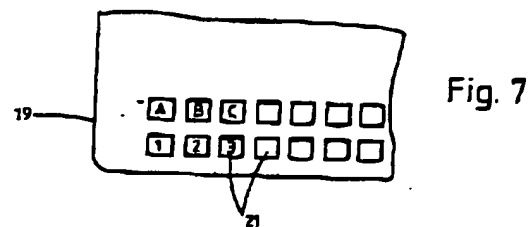
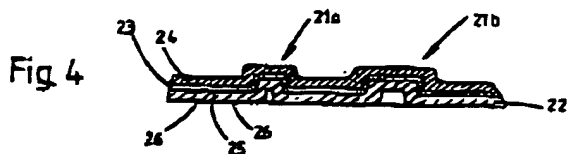
61-上昇部

62-支持用外装部材

63-支持レール



特開平1-141095 (11)



図面の修正(内容に変更なし)

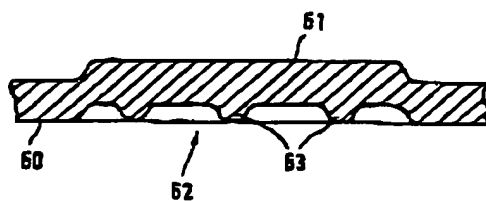


FIG. 10

特開 59-136283 (Θ)

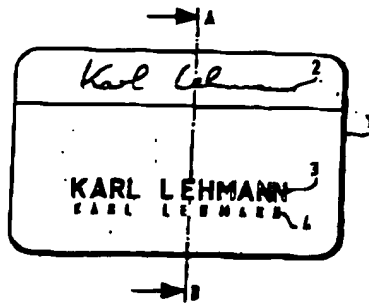


FIG. 1



FIG. 2

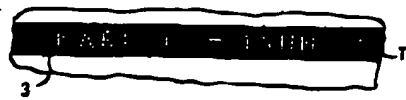


FIG. 3

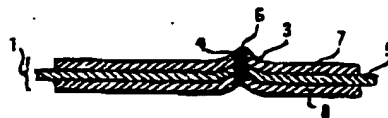


FIG. 4

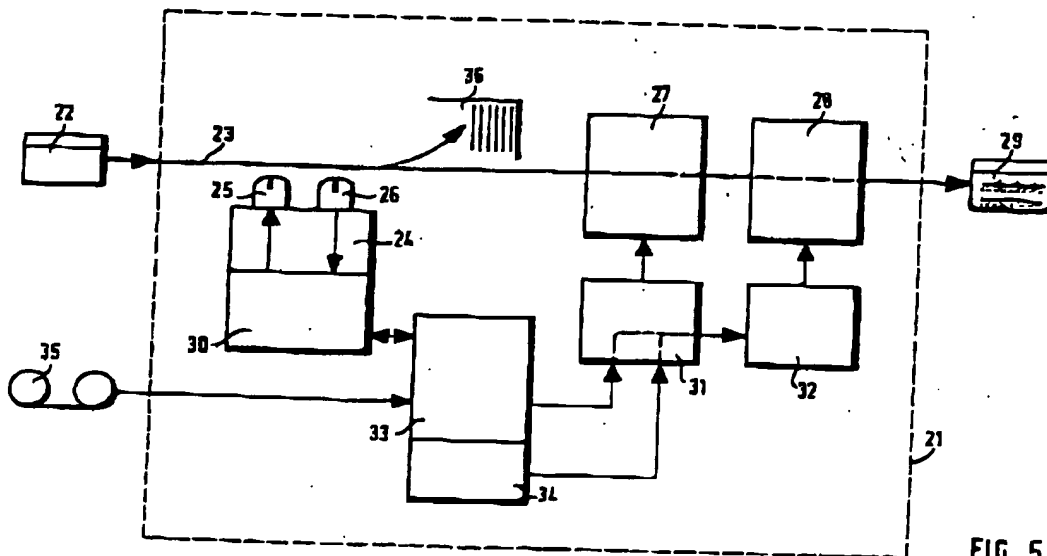


FIG. 5